

建築物省エネ法に基づく省エネ適合性判定に係る審査マニュアル(2024住宅編)

令和7年4月から、原則全ての建築物に省エネ基準適合が義務付けられることを見据え、新たに適合義務化の対象となる住宅用途の省エネ適合性判定に係る解説書です。

住宅の外皮基準及び一次エネルギー消費量基準に係る審査上のポイントを中心に解説していますので、省エネ適合性判定の際の参考書として、審査機関はもちろん申請者の方もご利用頂けます。



B5版 会員価格：6,600円（税込）一般価格：7,700円（税込）
発行／販売 一般社団法人 住宅性能評価・表示協会

本書の内容(イメージ)

本書の構成

1章・2章では「建築物省エネ法」に関する概要、及び、建築確認申請も含めた省エネ適合性判定等に係る手続の流れについて解説。

3章では住宅部分の外皮性能に係る基準の解説として、標準計算及び住宅仕様基準の要点を整理している。文章だけでは理解しづらい項目については極力図表を使用し、実務者の皆様が視覚的に理解しやすいよう解説。

4章では住宅部分の一次エネルギー消費量基準に係る基準の解説として、標準計算及び住宅仕様基準の要点を整理している。特に標準計算の解説では、「エネルギー消費性能計算プログラム(住宅版)（以下本書において「住宅Webプロ」という。）」を用いた審査に際し、理解しづらい入力項目の具体的な計算例・判断例も掲載し、併せて評価に必要な用語や、設備機器ごとに行うべき性能の確認方法について整理。

5章では共同住宅共用部における一次エネルギー消費量の算出の考え方について解説している。また、共同住宅に設置する、太陽光発電設備の審査時の留意点についても併せて解説。

6章では増改築を行う際の増改築部分の基準の適用について概要を説明。

7章では参考情報として、地域の区分表や、一般社団法人住宅性能評価・表示協会のホームページで公開している「温熱・省エネ設備機器等ポータルサイト」などの、審査上活用可能な参考情報を添付。

【ご留意点】

本マニュアルは、令和6年8月末現在の技術情報等に基づき作成しております。

省エネ適合性判定に係る技術情報等は、令和7年4月までの間、引き続き更新されることも想定されるため、業務の実施にあたっては、常に最新の情報を建築研究所ホームページなどで確認するようご留意ください。

建築物省エネ法に基づく省エネ適合性判定に係る審査マニュアルに関する申込窓口



一般社団法人 住宅性能評価・表示協会

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂1-15 神楽坂1丁目ビル6F

WEB注文フォーム：